

《日商簿記2級》 —工業簿記—

9. 経費計算

～経費の分類と消費時の処理方法について～



ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



経費の分類と処理方法

～経費の分類～

<何が直接経費・間接経費となるのか>

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



経費の分類と処理方法

・経費とは、製造原価のうち材料費・労務費以外のものをいう。

《経費の分類》

○経費の消費額(4つの計算方法について)○

支払経費…当月の支払額や請求額を消費額とするもの

※原価計算期間とズレ(未払分・前払分)がある場合は調整を行う

測定経費…メーターなどで測定した使用量を当月の消費額とするもの

月割経費…月割計算によって1ヶ月分を消費額とするもの

発生経費…当月発生した額を消費額とするもの

勘定科目	計算方法	内容
	支払経費	材料の加工や組立を外部へ委託した時にかかる費用
		他社(他人)の特許を利用した場合にかかる使用料
		切手代、ハガキ代、電話代など
		材料や製品を保管する倉庫代など
	測定経費	水道代、電気代、ガス代
	月割経費	工場建物や機械などの減価償却費
		工場建物や機械などの保険料
		工場建物や機械などの修繕費
		工場建物や機械などの固定資産税
	発生経費	材料の帳簿上の数量と実地棚卸を行った数量の差

経費の分類と処理方法

～経費の処理方法～

<経費勘定で処理する方法・経費勘定で処理しない方法>

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



経費の分類と処理方法

- ・経費の消費額の記帳方法には、「経費勘定（経費諸勘定）で処理する方法」と「経費勘定で処理しない方法」がある。

～例題～

<経費勘定で処理する方法>

1. 経費（外注加工賃）100円を現金で支払った。
2. 当月の経費（水道料側定額）は50円であった。
3. 上記1～2の経費について、消費の処理を行う。

<経費諸勘定（各費目）で処理する方法>

1. 経費（外注加工賃）100円を現金で支払った。
2. 当月の経費（水道料側定額）は50円であった。
3. 上記1～2の経費について、消費の処理を行う。

経費の分類と処理方法

- ・「経費勘定で処理しない方法」は、簡便な方法として、経費勘定（経費諸勘定）を用いることなく、経費の発生と（ ）に消費の処理を行う。
つまり、ダイレクトに直接経費は仕掛品勘定へ、間接経費は製造間接費勘定へ振替える方法となる。

～例題～

<経費勘定で処理しない方法>

1. 経費（外注加工賃）100円を現金で支払った。

2. 当月の経費（水道料側定額）は50円であった。

○ポイント○

実際の問題では、問題で与えられる勘定科目をもとに、どの処理方法かを考える。
多くの場合、「**経費勘定で処理しない方法**」で問われることが多い。

経費の分類と処理方法

—問題解説—

～経費に関する仕訳を抑えよう～

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



経費の分類と処理方法

仕訳問題

仕掛品、製造間接費、材料、未払電力料、未払金、減価償却累計額

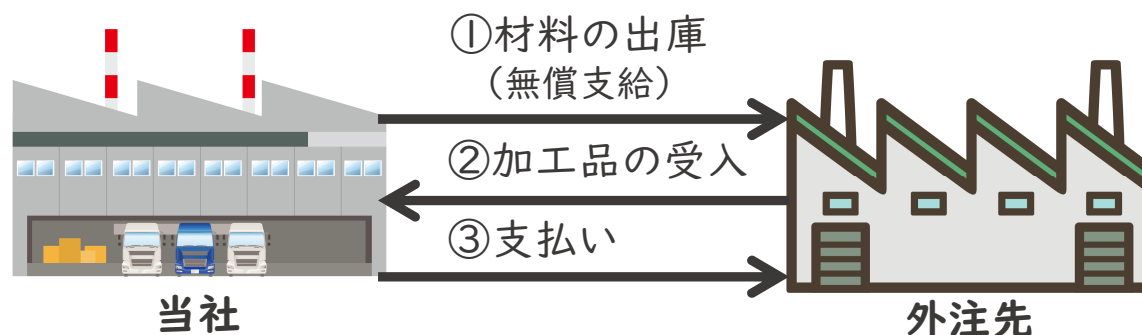
つぎの1~5の問題について、仕訳を行いなさい。

なお、勘定科目は上記の中から選ぶこと

1. 製品Aの製造のため、倉庫の材料500円を出庫し、外注先に加工を依頼した。
なお、出庫した材料は出庫時に在庫票へ記録を行い、外注先へ無償支給している。
2. 上記「1.」の加工品すべてを外注先から受け入れ、ただちに製造現場へ引き渡した。
なお、請求書における外注加工賃は300円であった。

1.

2.



○経費の消費額(4つの計算方法について)○

支払経費…当月の支払額や請求額を消費額とするもの

※原価計算期間とズレ(未払分・前払分)がある場合は調整を行う

測定経費…メーターなどで測定した使用量を当月の消費額とするもの

月割経費…月割計算によって1ヶ月分を消費額とするもの

発生経費…当月発生した額を消費額とするもの

経費の分類と処理方法

仕訳問題

仕掛品、製造間接費、材料、未払電力料、未払金、減価償却累計額

○経費の消費額(4つの計算方法について)○
支払経費…当月の支払額や請求額を消費額とするもの
※原価計算期間とズレ(未払分・前払分)がある場合は調整を行う
測定経費…メーターなどで測定した使用量を当月の消費額とするもの
月割経費…月割計算によって1ヶ月分を消費額とするもの
発生経費…当月発生した額を消費額とするもの

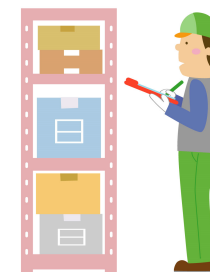
3. 当月分の電力料側定額は1,500円、支払額は1,200円であった。

4. 工場建物の減価償却費の月割額を計上する。

減価償却費の年間発生見積額は2,400円である。

5. 当月の材料の月末帳簿棚卸高は500円、月末実地棚卸高は400円であった。

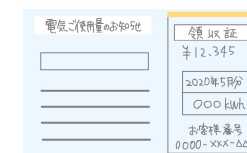
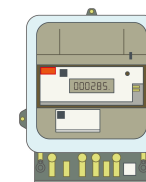
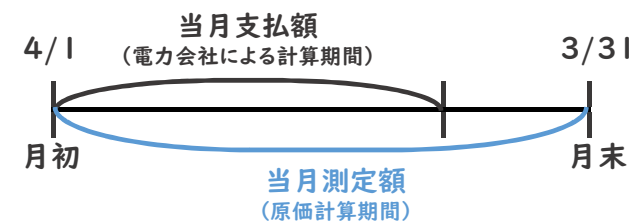
この差額を当月分経費として計上する。



3.

4.

5.



経費の分類と処理方法

問題 次の資料に基づいて、当月消費額を計算しなさい。

6. 保険料:年額24,000円

7. 通信費:前月末未払額:300円 当月支払額:800円 当月末未払額:500円

8. 保管費:前月末前払額:100円 当月支払額:600円 当月末前払額:200円

6		7		8	
---	--	---	--	---	--

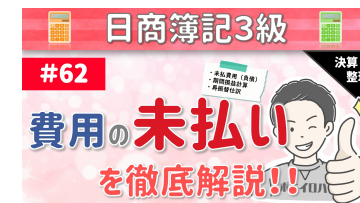
通信費

未払通信費

前払保管費

保管費

○経費の消費額(4つの計算方法について)○
支払経費…当月の支払額や請求額を消費額とするもの
※原価計算期間とズレ(未払分・前払分)がある場合は調整を行う
測定経費…メーターなどで測定した使用量を当月の消費額とするもの
月割経費…月割計算によって1ヶ月分を消費額とするもの
発生経費…当月発生した額を消費額とするもの



《まとめ》

- 経費とは、()の製造原価である
- 直接経費に該当するものには、()がある
- 経費の記帳は、経費勘定で処理しない方法による出題が多い
(発生と同時に直接、仕掛品勘定・製造間接費勘定へ振替える)
- 経費の消費額の計算方法は、以下の4つに分類される
 - ① 支払経費…当月の支払額や請求額を消費額とするもの
※原価計算期間とズレ(未払分・前払分)がある場合は当月分を求める
 - ② 測定経費…メーターなどで測定した使用量を当月の消費額とするもの
 - ③ 月割経費…月割計算によって1ヶ月分を消費額とするもの
 - ④ 発生経費…当月発生した額を消費額とするもの



※この回の動画が「いいな♪」「役に立ったな♪」と思ったら、ぜひ、高評価をお願いします！

第9回の内容お疲れさまでした♪

